

小松島市議会オンラインタウンミーティング
実施報告書

令和4年2月24日

小松島市議会

《 1. 実施概要 》

オンラインタウンミーティングを次の通り実施しました。

日 程	令和 4 年 1 月 29 日（土）10:00～12：00 の 2 時間
開催方法	Zoom によるオンライン開催
主 催	小松島市市議会
出 席 者	市民参加者 15 名・小松島市議会議員 17 名

《 2. 会議スケジュール 》

時間 (目安)	内 容
9:30 (30 分)	受付 ・参加者の通信状況の確認
10:00 (10 分)	1. はじめに ・開会（吉見議員） ・議長挨拶（廣田議長） ・全体の流れの説明
10:05 (5 分)	2. 出席者紹介 ・議員 ・市民参加者
10:10 (20 分)	3. 議会報告会「小松島市議会の取り組み」 ・各常任委員会の議会活動について報告 （佐藤、津川、米崎、井村各常任委員会委員長） 【ブレイクアウトルームに移行】
10：30 (75 分)	4. タウンミーティング「テーマ：子育てについて」 ・タウンミーティングの説明 ・各グループ内で自己紹介（子育て・関心をもっていることについて一言） ・各グループで意見交換（必要と考えている子育て支援策とその理由） 【全体会に合流】
11:45 (10 分)	5. 意見発表
11:55 (5 分)	6. 閉会 ・閉会挨拶（松下副議長）

◀ 3. 議会報告会「小松島市議会の取り組み」 ▶

各常任委員会委員長から、委員会活動報告を行いました。

総務常任委員会（佐藤委員長）	文教厚生常任委員会（津川委員長）									
<div data-bbox="188 488 762 806"> <h3>総務常任委員会</h3> <p>担当している分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部（企画、人事、税など） ・危機管理部（災害、コロナ対策） ・消防、会計など </div> <div data-bbox="188 828 762 1142"> <h3>令和3年度の取り組み</h3> <p>○審議した内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策関連 ・防災関連 など <p>○年間テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX（デジタルトランスフォーメーション）について </div>	<div data-bbox="821 488 1114 683"> <h3>令和元年度</h3> <p>～小学校再編に係る視察～ 広島県（呉市・府中市）</p>  </div> <div data-bbox="1141 488 1444 683"> <h3>令和3年度</h3> <p>～審査した内容～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険条例をはじめとする、各種条例の改正 ・埴田文化財発掘調査中の事故など、調査経緯の決定 ・ごみ焼却施設整備工事などの請負契約 ...など </div> <div data-bbox="821 712 1114 907"> <h3>文教厚生常任委員会</h3> <p>担当している分野</p> <p>学校教育・施設、社会体育 福祉対策、人権啓発 環境衛生施設の整備 公害・交通対策の整備 など</p> </div> <div data-bbox="1141 712 1444 907"> <h3>令和3年度</h3> <p>～小学校再編について～</p> <p>教育委員会動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～7月 学校再編実施部会（市長親任）を2回 ・7月30日 小松島市立学校再編部会（第1）開会 ・10月・11月 学校再編に係る住民説明会 </div> <div data-bbox="821 936 1114 1131"> <h3>令和2年度</h3> <p>～学校現場のICT教育について～ 大田電子工業</p>  </div> <div data-bbox="1141 936 1444 1131"> <ul style="list-style-type: none"> ・12月6日～27日 パブリックコメント（意見募集）を実施 ・12月24日 小松島児童福祉協議会を対象とした「学校現場に関するアンケート調査」を公表 <p>これらを今後、文教厚生常任委員会や、議員全席協議会で議論します。</p> </div>									
産業建設常任委員会（米崎委員長）	予算決算常任委員会（井村委員長）									
<div data-bbox="236 1243 742 1556"> <h3>産業建設常任委員会</h3> <p>担当している分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工業、農林水産業、観光 ・道路、河川、都市計画、住宅 ・競輪、水道、入札・契約など </div> <div data-bbox="236 1579 742 1915"> <h3>令和3年度の取り組み</h3> <p>○審議した内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空き家の除却について ・港まつりの開催について ・中小企業支援「持続化給付金について」など <p>○年間テーマ</p> <p>耕作放棄地・中小企業振興について</p> </div>	<div data-bbox="949 1232 1316 1444"> <h3>予算決算常任委員会</h3> <p>担当している分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉 ・文教厚生 ・産業建設 <p>各委員会が所管する事業の予算・決算</p> </div> <div data-bbox="949 1456 1316 1680"> <h3>予算・決算とは</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>主な内容</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入（増大）</td> <td>・本税 ・地方交付税、国庫補助金、県庁基金、市債 ・ふるさと納税、雑入など</td> <td>・特別徴収、法定外徴収など ・国庫交付金の増減など</td> </tr> <tr> <td>支出（削減）</td> <td>・歳出削減費（15億円以上） ・特別費 ・国庫補助金 ・国庫交付金 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金など</td> <td>・令和3年度予算15億円の削減 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金 ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） など</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="949 1691 1316 1915"> <h3>令和3年度の取り組み</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・事業事業評価 事業評価を議会が評価し、次年度へ活かす取り組み。 例）8元炭田村事業では... <p>市民の防災士資格取得への補助金創設を提言！</p> <p>R3年度に資格取得費用の一部助成制度が創設された</p> </div>	種別	主な内容	内 容	収入（増大）	・本税 ・地方交付税、国庫補助金、県庁基金、市債 ・ふるさと納税、雑入など	・特別徴収、法定外徴収など ・国庫交付金の増減など	支出（削減）	・歳出削減費（15億円以上） ・特別費 ・国庫補助金 ・国庫交付金 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金など	・令和3年度予算15億円の削減 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金 ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） など
種別	主な内容	内 容								
収入（増大）	・本税 ・地方交付税、国庫補助金、県庁基金、市債 ・ふるさと納税、雑入など	・特別徴収、法定外徴収など ・国庫交付金の増減など								
支出（削減）	・歳出削減費（15億円以上） ・特別費 ・国庫補助金 ・国庫交付金 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金など	・令和3年度予算15億円の削減 ・ふるさと納税 ・ふるさと基金 ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） ・ふるさと基金（ふるさと納税） など								

≪ 4. タウンミーティングの内容 ≫

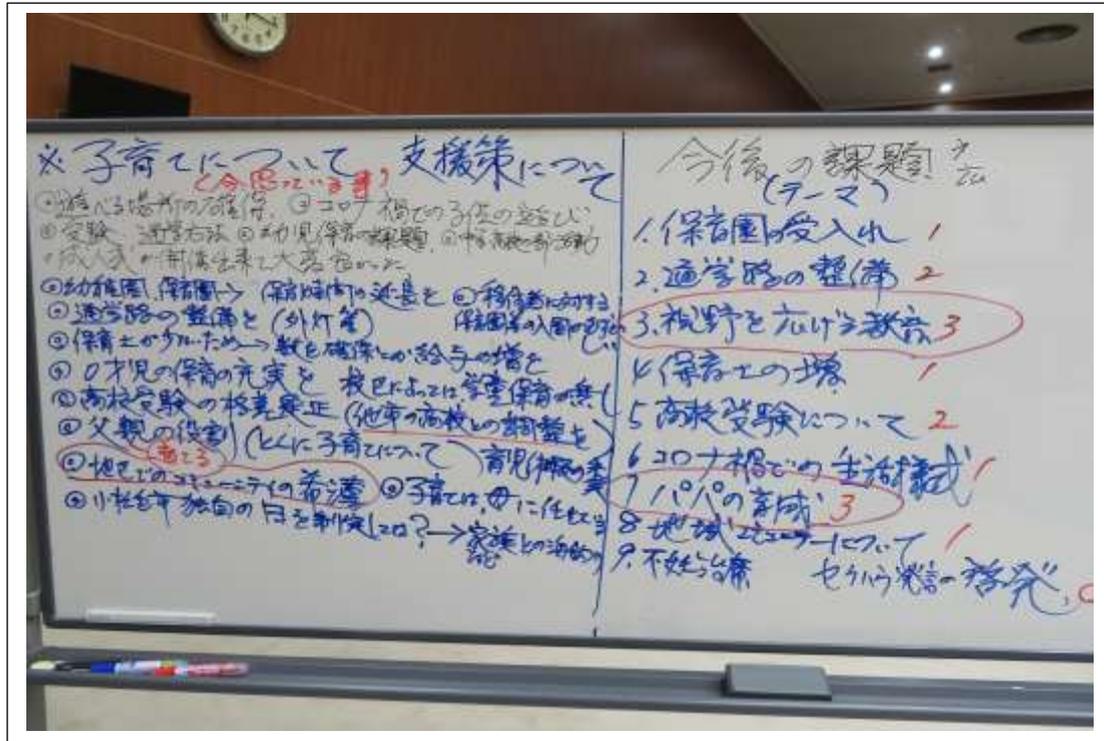
1 班 (議場)

参加者名簿 (敬称略・紹介順)

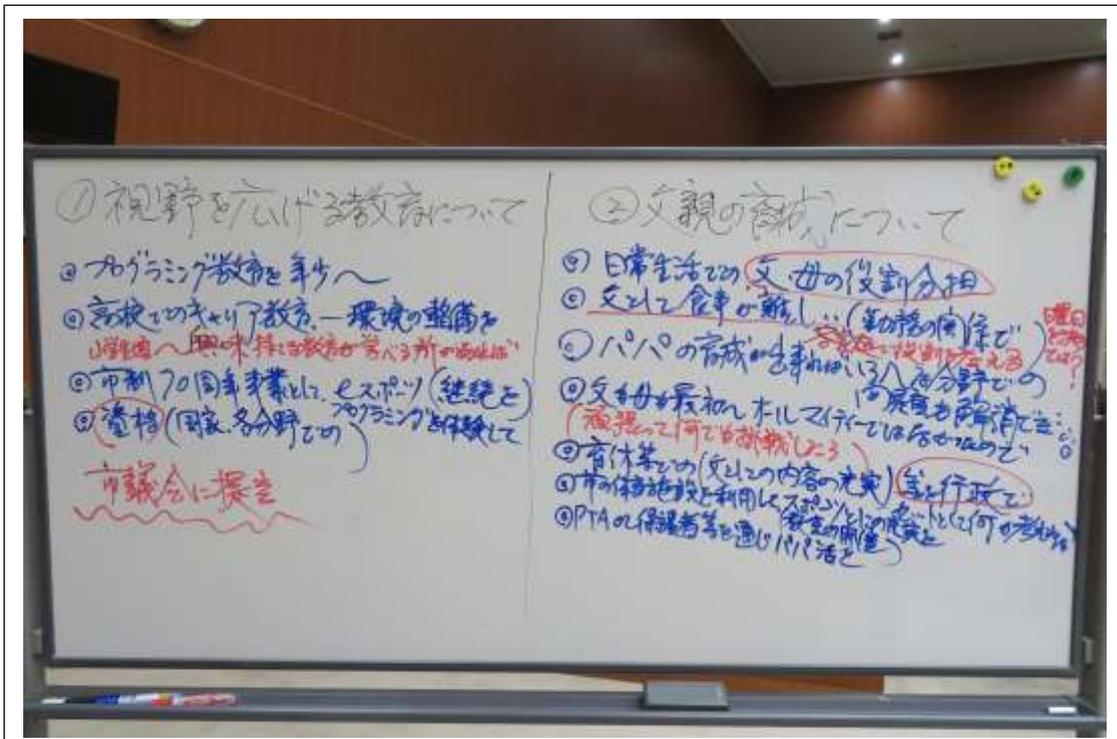
市民 (7名)	議員 (8名)
ハサマ アユミ 間 愛結美	廣田 和三
タケナカ ヒロコ 竹中 浩子	南部 透
イヤマ シュンコ 市山 順子	松下 大生
トイ マサル 戸井 正則	前川 英貴
サイ ダイスケ 酒井 大輔	佐藤光太郎
ナカノ タケシ 中野 健志	津川 孝善
イハラ サオリ 井原 沙織	杉本 勝
	井内 章介

1班での意見（ホワイトボードまとめ）

【最初の意見】



【絞り込みテーマへの意見】



1. 最初の意見(1班)

必要と思う子育て施策について

1. 保育園の受け入れについて(保育時間の延長)

- ・過去に迎えに行く時間が合わず、幼稚園・保育所に入れなかったことがある(井原)
- ・保育所入所時に、市内での勤続年数が少ない移住者は優先度が低く不利である(酒井)

2. 通学路の整備について(外灯等)

- ・荒れた路面は自転車が危険なので整備を、夜暗いところも多い(中野)

3. 視野を広げる教育について

- ・都会にあるような、プログラム、ベンチャー、ビジネスマインド、SDGsなどを学び、視野を広げる場所を作ってあげられたら(酒井)

4. 保育士を増やすことについて(給与の増など)

- ・裁判員制度のようにランダムに市民を選んで、保育士の指導のもと保育活動を行うのは(戸井)

5. 高校受験について

- ・高校受験時の、学区外制による学力差の解消について(市山)

6. コロナ禍での生活様式について

- ・コロナ発生で休校ではなく、すぐにオンライン授業の実施を(市山)

7. パパの育成について

- ・育メンと言われているが、実際は家にいるだけで子育てはしていない。パパが強制参加の子育て教室など、パパを育成するサポートを市がしてほしい(竹中)
- ・「ママの日」を制定し、カフェが無料になる等を行い、パパに育児を任せる日をつくる(酒井)
- ・イクメンを養成する機会を小松島市がつくるとかはどうか。パパ育児のための割引(釣りグッズ)とか(市山・井原)

8. 地域コミュニティについて

- ・近隣とのコミュニティが希薄(間)

9. セクハラ発言の啓発について

- ・住民の妊婦に対するセクハラ発言などあり、啓発があればよい(間)

2. テーマの絞り込み



3. 視野を広げる教育について	3票
7. パパの育成について	3票

この2テーマについて意見を掘り下げること決定

3. 意見の深化

視野を広げる教育について

- ・小・中学生の時からプログラミングの授業など、違った形で学べる小松島にできないか。(井原)
- ・高校ではキャリア教育が行われているが、どんな仕事ができるかというイメージを持っている生徒が少ない。小・中学校でいろんな経験、興味を広げるような環境を作り、視野を広げる教育があればいい(酒井)
- ・プログラミング教育、農業など、体験できる場があれば、子供の考えもまとまってくる(市山)
- ・いろんな業種や資格を持つ人の声を紹介する場があればいいと思う(間)

パパの育成について

- ・パパと子どもが一緒にする、例えば料理教室などがあればよい(間・中野)
- ・各家庭でパパ担当の曜日をつくって、すぐできることからやっていければ(戸井)
- ・産休・育休の取得の奨励と同時に、父親として学べる取り組みをセットで提案しては(酒井)
- ・市のスポーツ施設(あいさい緑地・体育館・プール)を利用して、プロ選手を呼ぶなど子供と一緒にできる教室を(井原)
- ・保育園・PTAや保護者会活動など、子供を支える場に父親に積極的に参加してもらおう(市山)
- ・育児期間中のパパ研修(お風呂の入れ方など)、それとパパからママへの気付き(漫画の配布など)を与える(竹中・酒井)

2班（委員会室）

参加者名簿（敬称略・紹介順）

市民（8名）	議員（9名）
ヨシカ 桂 吉岡	井村 保裕
オダ サチユキ 尾田 幸運	米崎 賢治
サトウ タカシ 佐藤 貴志	近藤 純子
オオタ ユカ 太田 由佳	橋本 昭
ウエスギ ケイコ 上杉 恵子	佐野 善作
カシマ カズミ 加島 和美	出口憲二郎
タチバナ リツコ 橘 律子	四宮 祐司
マツダ リサ 松田 梨紗	池渕 彰
	吉見 勝之

1. 最初の意見（2班）

必要と思う子育て施策について

1. 防災について

- ・ 保育園でのダンゴムシ体操は、周りの安全を先に確認しないと実際は危険（佐藤・尾田）
- ・ 防災教育は、大人はちゃんと守るという安心感と一緒にすべき（太田）
- ・ ブロック塀の補修など、危険がある箇所は早くフレキシブルに対応を（上杉）
- ・ もっと具体的な防災訓練を（服のまま水中へ、ペットボトルで浮く、など）（加島）

2. 子供の遊び場について

- ・ 遊び場が少なく、特に雨天時でも楽しく体を動かして遊べる場所の確保を（太田）
- ・ ルピア2階屋上を遊べるように再開してほしい（加島）
- ・ コロナ禍で密にならずに遊べ、5歳以下でも安全な遊具と駐車場のある公園がほしい（橘）
- ・ 大きな公園（しおかぜ、たぬき広場）で、子どもが楽しめるイベントをしてほしい（松田）

3. 保育所について

- ・ 保育所によって方針が違うので、職員の研修・知識取得の充実と、保護者への方針の明示、それにより保護者が選ぶシステムを作してほしい（太田）
- ・ 入所申請（12月）以後に生まれる予定の子も、保育所の入所予約対象にしてほしい（加島）
- ・ 3歳までの保育料無料化をお願いしたい（橘）
- ・ 1、2歳児も無料にしてほしい（松田）
- ・ 駐車場と敷地の境界がない保育所があり、ワンクッションあるような対策を（松田）

4. 通学路について

- ・ 学校再編に当たって、通学路の安全（ガードレールのある歩道など）確保も考えてほしい（橘）
- ・ 花しんばりと新開小との間の道路の交通量が増え、危なくなっている（吉岡）
- ・ 街灯がなく真っ暗になる道があり、子供が帰ってくる時間帯は点くようにしてほしい（吉岡）
- ・ 金磯のサイクリングロードから次のロードへの中で、芝生川沿いにフェンスが欲しい（吉岡）

5. 保護者の負担について

- ・ 幼稚園の用務員が保護者負担だったり、スクールバスも有料、老人は無料優待券がある（上杉）
- ・ PTA活動で人権教育や交通安全、後援会活動への参加は、共働きのなか負担である（上杉）
- ・ 医療費は高校生まで無料というところもあり、小松島市もそうしてほしい（松田）

2. テーマの絞り込み



子育て支援策について（保育所等）	挙手多数
防災対策について	//
通学路の安全対策について	//

この3テーマについて意見を掘り下げることに決定

3. 意見の深化

子育て支援策について（保育所等）

- ・小松島市内に職のある母親は、3歳未満保育料が無料、というのなら、導入しやすいのでは（橘）
- ・小松島市の少子化対策として、魅力のある街づくりをして移住者を呼び込む施策をとる（佐藤）
- ・子ども服を売っている店が少なくなったので、そういう店が欲しい（加島）
- ・不要になった子ども服をシェアできるような機会・場所があればよい（太田）
- ・保護者の要望や不満など伝えにくい意見も、アンケートを取って伝えられれば（太田）

防災対策について

- ・いざというときの行動を、学校教育のなかでしっかり取り入れてほしい（橘）
- ・怖さだけでなく、大人が守ること、大事な命の守り方ということも教えてもらえたら（橘）
- ・危険に自分で気づき対応できるような、子供の生きる力を育む教育を（佐藤）
- ・子どもファースト、子ども目線で、恐怖心を与えるだけの教育でなく、安心安全の気持ちを持つように（太田・佐藤）

通学路の安全対策について

- ・PTA、行政、警察で通学路を歩いて、危ない個所を見つけると1か月以内に対策をする（佐藤）
- ・交通安全の立哨当番が少ないので、保護者、高齢者・退職者などでも増やせたら（松田・橘・佐藤）
- ・遠回りになってもいいので、安全な通学路を確保できる方法を考えて（橘）
- ・フィールドワークで親と一緒に通学路を見て回れば（尾田）

≪ 5. 班別タウンミーティング後の総括 ≫

第1班（ファシリテーター 南部議員より報告）

○ 9つあったテーマから2つ（「視野を広げる教育」、「パパの育成について」）に絞り込み

1. 「視野を広げる教育について」

小学校、中学校の頃から、仕事や体験、資格についても様々な情報と、実際に経験できるような場を提供していくことはできないか。

2. 「パパの育成について」

パパに気付きを与える場が作れば。

○ 幼少期には

- ・ 父親が育休をとれるような状況づくりと、パパ研修の実施。
- ・ 「ママの日」指定による、パパの子育て担当日づくり。

○ 大きくなったとき

- ・ 父親が、子供たちとスポーツや勉強と一緒に体験できる場を作る。
- ・ 保育園やPTAで父親が積極的に参加できる状況づくり。

第2班（ファシリテーター 四宮議員より報告）

○ 5つあったテーマから3つ（「子育て支援策について」、「防災対策について」、「通学路の安全対策について」）に絞り込み

1. 「子育て支援策について」

- 保育料、医療費の軽減に取り組んでほしい。
- 使わなくなった子供服などのシェアできる取り組みを。
- 保育園に保護者の声を伝えるアンケートを取ってほしい。

2. 「防災対策について」

○ 子供目線での防災教育を深め、親子での危険箇所確認といった学習を取り入れる。

3. 「通学路の安全対策について」

- 危険な通学路は PTA、警察などが一緒に確認し、1 カ月以内に対処する取り組みを。
- 通学時の立哨当番が少なく、地域の高齢者、退職した人にも見てもらう。
- 登下校時に混雑する場所は速やかに対応するよう、市へ要望してほしい。

≪ 6. 閉会あいさつ（松下副議長） ≫

コロナ禍でも市民の参加がいただけるオンライン形式での会を開催し、現実に経験、体験した生の声を聴かせていただいた。その声を形に変えられるよう、議会、議員各位で取り組んでいきたいと思う。本日はご参加ありがとうございました。

以上午後 0 時 00 分 閉会